

退職時の据置年金

柔軟な退職後年金 (Retirement Solution) へのニーズの高まり

高齢者の退職後の資金計画は、安全性と柔軟性のどちらかを選ぶ必要があるようです：終身年金は生涯にわたる経済的安定をもたらします。一方、終身年金の購入は一度限りの決断であり、一旦年金の受取りが始まると元に戻すことはできません。

しかし、高齢者には柔軟な退職後の資金が求められています。そのため、高齢者は現金引出しを備えた商品を選ぶ傾向がありますが、これでは高齢になってから困る可能性が高いです。

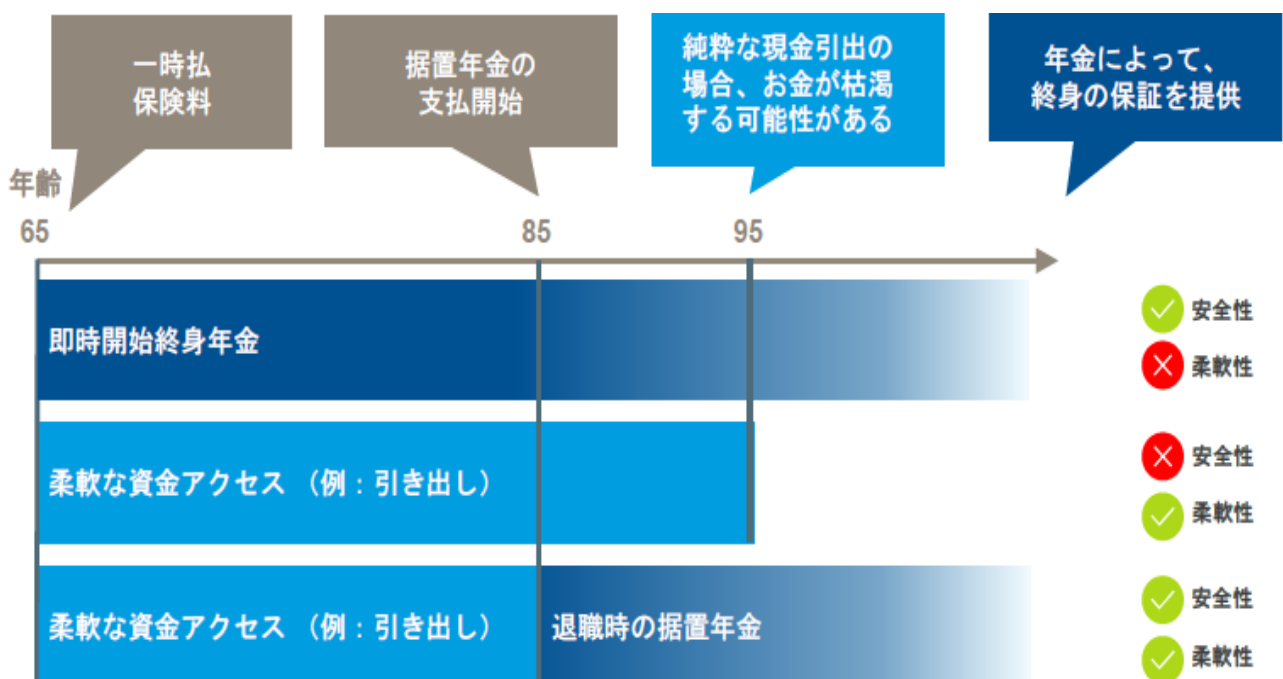
終身年金のプロバイダーが競争力を維持するためには、顧客のニーズに応える必要があります。

商品コンセプト

退職時の据置年金の考え方はシンプルですが、効率的で、安全性と柔軟性のニーズに等しく応えます。即時開始終身年金と同様に、年金受給者は、退職時に一時払保険料を支払います。しかし、終身年金の支払いは、通常 10 年から 25 年の間の事前に設定された据置期間には開始されません。据置期間中、年金受給者は貯蓄の大部分を柔軟に運用することができます。しかし、据置期間を超えて生存した場合には、終身にわたって収入が保証されるという安全性があります。

即時開始終身年金と同様に、退職時の据置年金についても、連生年金、増加年金、保証期間、死亡保障付加など、様々なオプションを組み合わせることが出来ます。また、この商品は、現金引出しなど、据置期間中の柔軟な資金アクセスのオプションと組み合わせることも可能です。

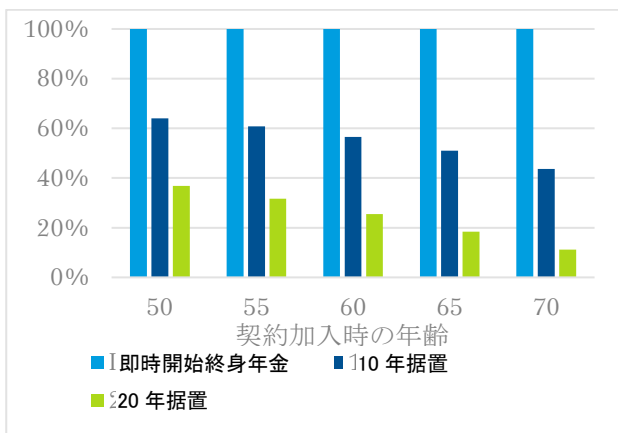
インカム オプション



一時払保険料の比較

即時開始終身年金とは対照的に、退職時の据置年金の年金支払は、数年～十数年後に開始されます。そのため、購入価格が大幅に下がることも多くあります。下図はその例です。

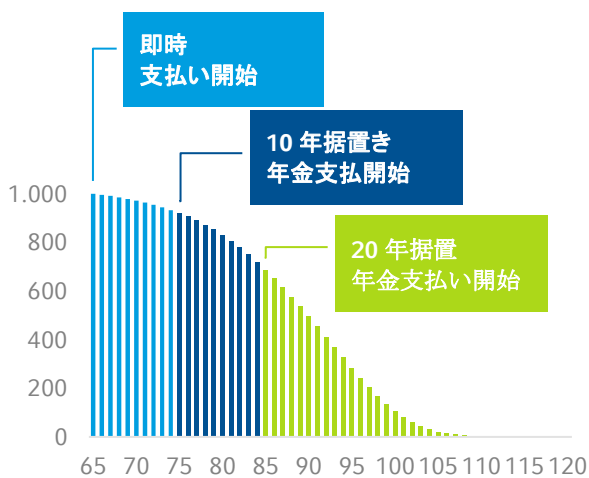
即時開始終身年金と退職時の据置年金の一時払保険料比較



注記: この数字は例示であり、2021年に英国の健康な男性の年金受給者が、2.5%の金利(付加保険料は含まない)で加入した場合を示しています。

以下は、65歳男性の予測年金支払額のパターンです:

年金キャッシュフロー予測



プロバイダーのメリット

即時開始終身年金では柔軟性に欠ける、あるいは高すぎるといふ新たなターゲット層へのアプローチが可能になります。

商品ラインナップが増え、顧客のニーズに合わせた退職後のソリューションを提供できる革新的な保険会社としてのイメージが向上します。

退職時の据置年金は、テールの長寿リスクのみがカバーされるため、投資商品ではなく保険商品としてより良いマーケティングができる。

ハノーバー・リーとの提携

ハノーバー・リーのパートナーは、協力関係から様々な恩恵を受けることができます。

- 再保険契約による長寿リスクの共有とキャッシュフローの安定化
- データ分析チームが開発する、継続的に更新され、リスクが適切に評価された死亡率前提
- 行動経済学の研究に基づいた商品開発のサポート

市場で初の商品を開発するか、成熟市場で商品提供の強化を目指すかに関係なく: 長寿リスクの再保険の世界的リーダーであるハノーバー・リーは、お客様の年金ビジネスにとって理想的なパートナーです。

弊社は、退職後年金(Retirement Solution)の提供を成功させるために、お客様とチームを組むことを楽しみにしています